

令和3年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	3年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	①自己効力感を高め、他者を尊重する姿勢を育成する教育活動を行う。 ②生徒が自ら学び考える学習指導・支援に組織的に取り組み、生徒一人ひとりの進路等の目標を実現させる。	①授業、学校行事、部活動等で達成感を持たせる経験を積み重ね、生徒の活動意欲を引き出す。 ②授業以外でも学びを続けられる環境を整え、生徒に働きかける。	①目標達成に向けた段階的な課題設定と、それに対する形成的評価を行う。 ②ICTを活用し、生徒が自学できる環境を組織的につくる。	①授業改善の状況、生徒による授業評価やアンケート、振り返りの結果 ②授業時間外に活用できる学習手段の提供状況
2	生徒指導 ・支援	①他者尊重を基盤に、生徒の規範意識を醸成し、自律した行動を取れる力を育てる。 ②組織的な教育相談体制を充実させ、生徒一人ひとりが安心できる支援を行う。	①規範意識の必要性を生徒に理解させ、適正な行動を考えさせる。 ②支援的観点の理解を深め、個々の生徒の支援にいかす。	①組織的に他者尊重の大切さを伝え、生徒が振り返り考える機会をつくる。 ②生徒支援に係る研修を行い、生徒情報の共有を進める。	①学年や、授業・部活動等の担当者の自己評価、生徒の振り返りの結果 ②研修会の実施状況、学習時等での生徒支援状況
3	進路指導 ・支援	○生徒が主体的に進路目標の設定をし、実現のための行動が継続できるように、指導・支援の体制をつくる。	○見通しをたてられる情報提供、組織的な個別支援により、生徒に目標実現への計画的行動を促す。	○担当グループ・学年を中心に、学校全体で生徒を支援する体制をとる。	○キャリア・パスポートへの生徒の記載内容、進路個別支援の実施状況
4	地域等との 協働	①幅広い地域資源を活用した教育活動を行い、他者を尊重する態度や規範意識、豊かな人間性を育成する。 ②地域貢献活動やボランティア活動に取り組む意欲や行動力を育成する。	①地域資源の活用範囲を広げる。 ②通常の教育活動が難しい中、可能な地域貢献活動やボランティア活動を行う。	①再編・統合相手校の活動を引継ぐ。 ②安全に行える活動・方法を吟味し、生徒に働きかける。	①活動の見学状況、担当者間の調整状況 ②実施できた活動と工夫の状況
5	学校管理 学校運営	①新校開校に向けた準備を進め、地域や中学生に支持される新校として開校する。 ②在校生徒・保護者を第一に考え、安心安全な学校づくりを一層充実させる。 ③職員が心身ともに充実して生徒と向き合えるように、働き方改革を推進する。	②生徒・保護者への丁寧な対応、事故防止の徹底、適切な情報提供により、安心安全な学校づくりをする。 ③職員の長時間勤務の是正に取り組む。	②支援的視点を持った対応、業務手順の整備と順守、わかりやすい情報提供を行う。 ③会議時間を減らし、グループウェア等による情報共有と課題調整を行う。	②生徒・保護者アンケート結果、逗葉ハンドブックの整備状況、逗葉メール・学校ホームページ等の情報発信の頻度 ③勤務時間内に会議が終了した割合、グループウェアの活用状況